

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 3 年 2 月 25 日 (2021.2.25)

【公開番号】特開 2020-195823 (P2020-195823A)  
【公開日】令和 2 年 12 月 10 日 (2020.12.10)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-050  
【出願番号】特願 2020-147945 (P2020-147945)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 8 日 (2021.1.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

抽選処理を実行する抽選手段と、

前記抽選処理において所定抽選結果となったことに基づき、当該所定抽選結果となったゲームよりも後のゲームにおいて所定対応状況となるようにする所定対応手段と、

第 1 区間よりも遊技者に有利な第 2 区間に遊技区間を設定する区間設定手段と、

前記第 2 区間において遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させる有利設定手段と、

前記第 2 区間において実行されたゲーム数が上限ゲーム数となったことに基づいて当該第 2 区間を終了させる区間終了手段と、

前記第 2 区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となったことに基づいて当該第 2 区間が終了する場合、前記有利遊技状態を終了させる手段と、  
を備え、

所定遊技状態の終了後に前記有利遊技状態に移行する場合と、前記所定遊技状態の終了後に前記有利遊技状態に移行させない場合とがある構成であり、

前記区間設定手段は、

前記第 2 区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となる前に前記有利遊技状態が終了したことに基づいて、その後も前記第 2 区間が継続する第 2 区間継続状況となるようにする区間継続手段と、

終了後に前記有利遊技状態に移行する場合及び終了後に前記有利遊技状態に移行しない場合のいずれであっても、前記所定遊技状態において前記遊技区間が前記第 2 区間であるようにする手段と、

を備え、

前記有利設定手段は、前記第 2 区間継続状況において前記所定対応状況となったことに基づいて前記有利遊技状態に移行させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技価値を利用して遊技が行われることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

ここで、上記例示等のような遊技機においては遊技の興趣向上を図る必要がある、この点について未だ改良の余地がある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、遊技の興趣向上を図ることが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、抽選処理を実行する抽選手段と、前記抽選処理において所定抽選結果となったことに基づき、当該所定抽選結果となったゲームよりも後のゲームにおいて所定対応状況となるようにする所定対応手段と、第1区間よりも遊技者に有利な第2区間に遊技区間を設定する区間設定手段と、前記第2区間において遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させる有利設定手段と、前記第2区間において実行されたゲーム数が上限ゲーム数となったことに基づいて当該第2区間を終了させる区間終了手段と、前記第2区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となったことに基づいて当該第2区間が終了する場合、前記有利遊技状態を終了させる手段と、を備え、

所定遊技状態の終了後に前記有利遊技状態に移行する場合と、前記所定遊技状態の終了後に前記有利遊技状態に移行させない場合とがある構成であり、

前記区間設定手段は、

前記第2区間において実行されたゲーム数が前記上限ゲーム数となる前に前記有利遊技状態が終了したに基づいて、その後も前記第2区間が継続する第2区間継続状況となるようにする区間継続手段と、

終了後に前記有利遊技状態に移行する場合及び終了後に前記有利遊技状態に移行しない場合のいずれであっても、前記所定遊技状態において前記遊技区間が前記第2区間であるようにする手段と、

を備え、

前記有利設定手段は、前記第2区間継続状況において前記所定対応状況となったことに基づいて前記有利遊技状態に移行させることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、遊技の興趣向上を図ることが可能となる。